

いつも市民の目線で!!

“山さんのホームページ”

www.k-yamasan.com

寝屋川市議会議員

山崎 きくお



平成21年10月号 (第76号)

九月定例市議会

全て「原案どおり可決」で閉会

九月八日～三〇日に開かれた「九月定例市議会」では、市長から提案があった安全の推進に関する条例の制定など条例案2件と補正予算案5件、意見書などの議員提案2件をすべて原案どおり可決しました。

二〇年度決算認定を追加

また最終日に、市長から平成二〇年度一般会計決算など7件の決算認定が追加提案されました。

決算審査特別委員会の日程

10月 26日(月) 午前10時～
27日(火) "
28日(水) "
29日(木) "

※ どなたでも、お気軽に傍聴することができます。

決算審査特別委員会のメンバー

◎ 中谷 廣一	○ 板坂千鶴子
北川 健治	安田 勇
山崎 菊雄	新垣 節子
肥後洋一朗	板東 敬治
吉羽 美華	太田 徹
中林 和江	

◎=委員長 ○=副委員長

これらの決算認定については、十二月議会までの議会閉会中に決算審査特別委員会を開いて審査することが決定しました。

国政の動向に注目

九月定例市議会で可決された補正予算には、先の自民党政権が決定した経済危機対策に伴う事業(約7億円)が含まれています。

しかし新しく誕生した民主党政権では、前政権が決

山さんのプロフィール



姓 名 山崎 菊雄 (やまさき きくお)
 昭和24年5月 富山県水見市に生れる
 昭和48年3月 関西大学法学部卒業
 元・守口市役所職員
 元・若葉町自治会長
 元・池田校区福祉委員長
 元・二中地区社明委員長
 平成15年4月 寝屋川市議会議員に初当選 (現在2期目)
 現 在 「新風ねやがわ議員団」所属
 総務常任委員会副委員長
 決算審査特別委員会委員
 国民健保運営協議会副会長
 土地開発公社顧問

定した国の補正予算を見直す意向が示されており、国政の動向を注意深く見守る必要があります。

「出前報告会」も致します

「山さんのミニ市政報告会」は、お陰さまで先月で第三六回を数えました。これからも、できるだけ直接地域に出向いて、ホットな報告会をして行きたいと思っております。五、六人の皆さんが集まっていたら、市内のどこへでも喜んで行かせていただきます。

第37回 山さんのミニ市政報告会

- 日時 10月24日(土) 午後7時30分～
- 場所 桜木町旭住宅 自治会集会所
- ◎ どうぞ、お気軽にご参加下さい。

寝屋川市議会議員 山崎 きくお 事務所

〒572-0031 寝屋川市若葉町34番10号

TEL. 072-829-1900 E-mail. genkina@k-yamasan.com

大きな声で、元気なあいさつ!!
山さんのあいさつ運動

全国学力テストの結果

— 秋田・福井に学べ

九月定例市議会では、九月一五〜一七日の三日間「一般質問」が行われ、十一人の議員が市政全般に亘って市長や理事者の考えを質しました。

私は、一七日に質問に立ち、

①全国学力・学習状況調査の結果について、②上下水道の組織統合について、③地域防災の拠点整備について の三項目について市理事者の考えを質しました。

①全国学力・学習状況調査の結果について

成績低迷の原因は何か

【山さんの質問（要旨）】

八月二十七日、文部科学省から今年四月に小学6年生と中学3年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の都道府県別の結果が発表された。



その結果、秋田、福井、富山などが過去三年とも上位にきており、大阪の成績は三年連続で沖縄、高知などと共に最下位クラスであった。

大阪の子どもたちの成績が低迷する原因は、果たして何なのか。

秋田県は所得水準も進学率も全国で四〇位前後、塾に通う子どもとの割合も極めて少ない県である。その秋田県の子どもたちの成績が良いのは「早寝・早起き・朝ごはん」

等の健全な生活習慣にあるのではないかと言われる。

また、昨年小学5年生と中学2年生を対象に実施された「全国体力テスト」の結果は、小学生では福井県が全国1位、秋田県が2位であった。

健全な生活習慣は学力だけでなく体力も高めることが裏付けられた。

教育委員会は、これをどのように分析し、本市の教育にどのように活かそうと考えているのか。

「知・徳・体」の元気教育を

【理事者の答弁（要旨）】

学校教育の根幹は「知・徳・体」のバランスのとれた子どもへの育成であり、本市の目指す元気教育はその実現のため、小中一貫教育を軸に学力や体力はもちろん、思いやりや助け合いといった心力の育成を図っているところです。今後、も確かな学力と豊かな人間性を備えた子どもへの育成に努めてまいります。（次号へ続く）

山さんのコラム

私は「しみん党」です

先月、オーストラリア東部で猛烈な砂嵐が吹き荒れたと言う。日本でもほんの1カ月前に『政権交代』という猛烈な嵐が吹き荒れたばかりだ。私は大学の後輩である自民党候補の選挙を手伝った。結果は大嵐に逆らうことはできず、微塵にも吹き飛ばされてしまった。

私が自民党候補を応援したこと、最近時々「山さんは自民党だったんですか」と聞かれることがある。私はどの政党にも属していない「無所属」である。

私は「何党か」と聞かれた時は、いつも「しみん（市民）党です」と答えている。

選挙が終わって、私はある自民党議員に「敗因は何か」と聞いてみた。彼は「今までの自民党はじぶん（自分）党だったからね」とポツンと答えた。